

ふるさと 農山漁村地域力発掘支援モデル事業（新規）

ふるさと ためら
～ みんなで守り伝えよう！農山漁村の資源 ～

【 1 , 1 1 0 (0) 百万円】

対策のポイント

地域住民、都市住民、NPO、企業等の多様な主体を地域づくりの新たな担い手としてとらえ、これらの協働により、「農山漁村生活空間」を保全・活用するモデル的な取組を直接支援します。

（農山漁村生活空間とは）

農山漁村は、農林漁業、伝統文化、生活、自然、景観等で成り立っており、このような有形・無形の資源からなる農山漁村生活空間は、農山漁村の活力の場であるとともに、国民全体にやすらぎ等を提供する場でもあります。

（「農山漁村の活性化」に関する国民からのアイデア）

全国の農林漁業関係者等の国民の皆様から頂いた農山漁村の活性化に関するアイデアでは、「地域の歴史や文化が地域活性化の重要な資源である」とのご意見が多数寄せられています。
（平成19年度「みずほの国・防人（さきもり）応援隊」による意見交換等）

政策目標

地域住民等の多様な主体による、地域資源を活用した持続可能で活力ある農山漁村づくりのモデルを構築

< 内容 >

1. 地域活動支援事業

持続可能で活力ある農山漁村の実現に向け、一定のテーマに沿って定量的な目標を定めたとふるさとづくり計画を作成します。

ふるさとづくり計画に基づく実践活動を実施し、併せて自ら活動を評価検証します。

2. 地域活動推進事業

事業実施地区に対し、事業計画の審査、指導助言、アドバイザーの派遣等を行います。

事業実施地区からの評価検証結果をまとめるとともに、事業最終年度（H24）までに事業実施地区の活動を持続可能で活力ある農山漁村のモデルとして広く全国に情報発信します。

< 事業実施主体等 >

1. 事業実施主体 地域協議会、民間団体
2. 補助率 定額
3. 事業実施期間 平成20年度～平成24年度

（担当課：農村振興局企画部農村政策課（03-3502-5946（直））
整備部地域整備課（03-3502-6338（直））